

診療科の概要

- 当科は、2006年4月に新規診療科として稼動し、発足より約16年が経過しました。スタッフは3名であり、院内外の放射線画像診断、IVRを中心とした業務を行っております。
- 画像診断業務はCT、MRIを中心としており、一部、核医学、超音波検査も含んでおります。IVRは各診療科の依頼により腹部を中心とした血管造影、止血手技、CT/USガイド下穿刺、CVポート留置等を行っています。
- 画像診断領域における診断機器の進歩は極めて早く、ほぼ数年ごとのサイクルで、最新機器が出現していますが当院では、X線CT装置2台（64列、320列MDCT, dual energy CT）、MRI装置3台（1.5、3T）、ガンマカメラ2台、血管造影装置2台、超音波検査装置4台、RIS、PACS、読影ビューワー等が完備しています。現時点で最先端の画像診断機器、読影環境が導入され、時代に先駆けた画像診断を行っております。

医師紹介

医師名	役職	専門分野/認定・専門等	卒業年次
みねた 峯田 まさゆき 昌之	部長	専門分野 ：画像診断一般 麻酔科標榜医 日本医学放射線学会放射線専門医 医学博士	昭和60年
ながさわ 長沢 けんいち 研一	部長	専門分野 ：IVR、画像診断 日本医学放射線学会専門医 日本IVR学会専門医 放射線取扱主任者一種	平成9年
たかだ 高田 ようこ 陽子	副部長	専門分野 ：放射線診断・IVR 放射線診断専門医 核医学専門医・PET核医学認定医 放射線学会研修指導者	平成16年